

自然乾燥木材で、日本に再び健康住宅を!

戦後、経済成長の陰で犠牲にして来た日本の住宅事情と森林環境も、ようやく見直す時がきました。一生の買い物と言いつつ調湿機能を失った家で長く我慢、若年層はこれが当然と思い始めています。

四季があり、湿度の高い日本で育まれた木の家の本来の良さとは何か? その鍵は何だったのか?

木造建築ブームの今、森林・木材の研究者と建築家の最新の知見を結集しました。

日本の理想的健康住宅とは何か? というご関心に必ずや答えるものと存じます。

皆様のご参加をお待ち申し上げます。

森の駅発グランドフォーラム 2016

「自然乾燥木材で健康な住宅を!」東大弥生講堂

1部: セミナー1. **快適環境づくりに木の香り** : 谷田貝 光克 東大名誉教授

セミナー2. **無垢木材の良さの科学的検証**: 清水 邦義 九州大学准教授

セミナー3. **自然共生型ゼロエネハウス** : 中村 勉 東京建築士会会長

セミナー4. **日本の森をより元気に** : 酒井 秀夫 東大大学院教授

2部: フォーラム 上記4名によるパネルディスカッション(会費:1部+2部:3000円)

3部: レセプション 森の駅推進協議会 健康住宅研究会 入会希望者歓迎(会費:2000円)

*会費はすべて、それぞれの会場入口の受付で承ります。

日時: 11月20日(日) 開始/13:00 終了/1部16:00 2部17:20 3部19:00

会場: 東京大学 農学部 弥生講堂 文京区弥生町1丁目(地下鉄東大前徒歩2分)

講師プロフィール

谷田貝 光克



東北大学理学部化学科卒業、同大学院理学研究科博士課程修了(理学博士)。米国バージニア州立大学化学科・メイン州立大学化学科博士研究員、農林省林業試験場林産化学部研究員、同炭化研究室長、森林総合研究所研究室長、科長、東京大学大学院農学生命科学研究科教授、秋田県立大学木材高度加工研究所教授。同研究所所長・教授を経て平成 23 年より香りの図書館館長。論文著書:「森と一緒に生きてみる」、「自然浴のすすめ-草木の香りでけんこうづくり-」、「神農さんの森の樹木」、「文化を育んできた木の香り」等。

中村 勉



建築家・ものづくり大学名誉教授、東京建築士会会長、日本建築学会地球環境委員長、日本建築士会連合会環境部会長、JIA 環境会議 RU 委員、低炭素社会推進会議合同 WG 代表主査。2007 年以降環境立国戦略部会、住まいと住まい方推進会議委員等政府環境政策委員を務め、環境建築多数。日本建築学会作品選奨、先進欧州建築家フォーラムリーフ賞、アジア建築家評議会アルカシアゴールドメダル建築賞、JIA 環境建築賞、東京建築賞最優秀賞、日本建築士会連合会賞等受賞。著書; 共著「エコハウスへの誘い」、共著「3・11 後の建築・まち-われわれは明日どこに住むか」、「木の魅力を拡げる」、共著「低炭素社会へ向けた 13 のガイドライン」、共著「早わかり木の学校」、「Reality, Criticality and Quality」等。

清水 邦義



九州大学農学部林産学科卒業、同大学院農学研究科博士課程(林産学専攻農学博士)学位取得、日本学術振興会特別研究員、九州大学中核的研究機関研究員、九州大学ベンチャービジネスラボラトリー講師、九州大学大学院農学研究助手、九州大学大学院農学研究院助教を経て、平成 26 年より九州大学大学院農学研究院准教授。平成 18 年「森林生物資源からの生理活性物質に関する研究」で日本木材学会奨励賞受賞、平成 22 年「組成物及び飲食品」で九州大学農学研究 H.K. 創造性開発賞受賞、平成 26 年「雲芝の生理活性の探索ならびに活性発現機構に関する研究」で日本木材学会賞受賞。

酒井 秀夫



東京大学農学部林学科卒。現在、東京大学大学院農学生命科学研究科森林利用学研究室教授。森林利用学会会長、森林・林業再生プラン路網・作業システム検討委員会委員長、国際森林研究機関連合第3部会副コーディネータなどを務め、持続的森林経営における森林作業、林内路網計画、森林バイオマス資源の収穫利用などの研究に取り組む。著書は『作業道-理論と環境保全機能-』、『作業道ゼミナール』、『林業生産技術ゼミナール』、共著「人と森の環境学」、分担執筆『木質資源とことん活用読本』など。森の駅推進協議会副代表

お申し込み先: morinoekihatsu@m01.itscom.net

お問い合わせ先: 森の駅推進協議会 岡本(090-3210-0344)